



着衣着火にご注意ください

こんろやローソクなどの火が、衣服の裾や袖口などに着かないように注意しましょう。

【火災事例】

▶奥にある鍋を取ろうとしたり、換気するためこんろ越しに窓を開けようとして、手前にあるこんろの火が裾や袖口に着いた。

▶たき火をしていて、火が風にあおられ衣服に着火した。

【対策】

火が衣服に着かないように注意し、燃えにくい防災品を着用するなどの対策をしましょう。

万一、火が着いてしまったら、水をかけて消火するか、近くに水がない場合は、その場に倒れて手で顔を覆い左右に転がり、消火しましょう。

高齢者世帯防火診断を実施します

▶高齢者を火災から守ることを目的に、秋季火災予防運動の一環として、高齢者世帯防火診断を実施します。消防職員が高齢者世帯を訪問し、電気やガスなどの火気使用や取り扱い状況、住宅用火災警報器などの設置状況を診断し、高齢者世帯の防火意識の高揚と出火防止を図るものです。

▶日頃、防火について不安や疑問を持っている人は、お近くの民生委員に防火診断を依頼してください(民生委員から防火診断の推薦依頼を受けた場合は、この機会に防火診断をお受けください)。



10月8日(土)~11月7日(月)

「上田道三 彦根の歴史風景を描く」

上田道三(うえだ みちぞう)(1908~84)は彦根に生まれ、京都や奈良で絵を学んだのち彦根に戻り、城郭や古民家などを患直に描き続けた画家です。本展では、道三が描いた彦根の風景画を中心に、画壇で活躍した若き日の作品も展示し、その画業の全貌を紹介します。



▲上田道三写真(個人蔵)

■ スライドトーク

【日時】10月8日(土)14:00~(30分程度)

【解説】当館学芸員 【場所】講堂

※無料(観覧料は別途必要)

※当日受付(先着50人、受付は13:30~)

<企画展関連講演会①>

「画家 上田道三の足跡 ~その生涯をひもとく~」

彦根に生まれ、京都や奈良で絵を学んだのち彦根に戻って制作を行った画家、上田道三。京都画壇で活躍した若き日から晩年まで、その生涯を紹介します。

【日時】10月15日(土)14:00~15:30 【講師】当館学芸員 【場所】講堂

※受講料 400円(観覧料は別途必要)

※当日受付(先着50人、受付は13:30~)

<企画展関連講演会②>

「上田道三の画業 ~風景画から記録画へ~」

上田道三が京都で活躍した若き日に描いた風景画と、彦根に帰郷してから打ち込んだ記録画について、それぞれの作品を紹介しながら、その魅力をひもときます。



▲在りし日の松原内湖園 (上田道三筆)(個人蔵)

【日時】10月29日(土)14:00~15:30

【講師】当館学芸員 【場所】講堂 ※資料代 100円(観覧料は別途必要)

※当日受付(先着50人、受付は13:30~)

■【休館日のお知らせ】10月6日(木)

■10月5日(水)、同7日(金)は、展示替えのため一部休室します。

チケット情報

ひこね市文化プラザ

10月23日(日) 12:00 展示ロビー 文化プラザロビーコンサート

【自由】観覧無料(要入場整理券) 【入場整理券10月1日(土)~配布】

<出演>彦根児童合唱団、あふみヴォーカルアンサンブル 女声合唱、滋賀大学オーケストラ 弦楽四重奏、滋賀県立大学吹奏楽部 木管打楽器七重奏、マンドリン合奏団アンサンブルひこね

※Youtubeで生配信予定あり

※当日13:30から、エコーホールにて彦根市民音楽祭実行委員会主催「秋の市民音楽祭」を開催!

12月18日(日) 14:00 グランドホール 第23回 ひこね発!手づくり第九演奏会

【自由】【10月2日(日)9:00~予約開始】 一般2,000円 友の会1800円 当日一律2,500円

【小学生以上】 【託児あり(有料・要予約)】

申込・お問い合わせ先 チケットセンター ☎27-5200 (9:00~19:00) チケットはインターネットでもご購入いただけます。 https://bunpla.jp/

10月の休館日:3日月、11日月、17日月、24日月、31日月

ひこね市民大学特別講座

令和5年1月9日(月・祝) 14:00 エコーホール

笠井信輔講演会 【小学生以上】 【託児あり(有料・要予約)】

「引き算の縁と足し算の縁~かんステージ4からの生還~」

【指定】【10月8日(土)9:00~予約開始】友の会900円 【10月15日(土)9:00~予約開始】一般1,000円



令和5年1月22日(日) 14:00 エコーホール

アマデウス大西講演会 【小学生以上】 【託児あり(有料・要予約)】

「おしゃべりコンサート~音楽と笑顔に勝るクスリなし!~」

【指定】【10月8日(土)9:00~予約開始】友の会400円 【10月15日(土)9:00~予約開始】一般500円



みずほ文化センター

10月23日(日) 14:00 多目的ホール

彦根亭 みずほ密席 vol.45「神楽内公演」

<出演>漫談/にしね・ザ・タイガー 漫才/コンチェルト 落語/笑福亭鶴松、笑福亭飛梅

【自由】【好評発売中】前売500円、当日600円

【小学生以上】 【託児あり(有料・要予約)】

申込・お問い合わせ先 みずほ文化センター ☎43-8111 (9:00~17:00)

10月の休館日:4日月、11日月、18日月、25日月

【ひこね市文化プラザ各公演 発売初日の予約の取扱い】

※電話予約・インターネット予約のみの受付となります。

※窓口でのチケット引き取り・販売は 翌開館日 から承ります。

◎表記の価格は全て税込価格です。

◎入場制限のある公演は、託児サービスを実施します。

子ども1人1,000円。各ホールまで事前予約が必要です。

【ひこね市文化プラザ・みずほ文化センターでは、次の感染症対策を実施しています】▶館内設備の定期消毒 ▶手指消毒液の設置 ▶飛沫飛散防止カーテンの設置 ▶非接触型体温計の常備 ▶新型コロナウイルス感染拡大防止システム「もしサボ滋賀」の表示の設置

彦根城廓旧観図



このように制作に取り組み中で、道三の関心した。このように制作に取り組み中で、道三の関心した。このように制作に取り組み中で、道三の関心した。

上田道三(1908~84)は、明治41年(1908)に現在の彦根市で生まれました。十代前半に京都へ出て、画家不染鉄の内弟子となり、奈良に居を移した不染に付いて同地で絵を学びましたが、師が関東に移り消息を絶てしまったために京都へ戻りました。昭和7年(1932)、道三は京都市立絵画専門学校に入学、卒業後も同校研究科に進み、日本画家中村大三郎に師事し、若き風景画家として活躍しました。

彦根城のかつての姿を復元した絵の制作に取りかかったのです。昭和30年(1955)にその第一号作が完成し、以後、その大作を複数点手がけました。「彦根城廓旧観図」(写真)はその内の一枚です。昭和33年に制作されて井伊家の買い上げとなったもので、縦171cm、横186cmの大画面に彦根城を大手側から俯瞰して描かれています。すでに存在しない御殿や櫓、内湖などが細かな筆致で描かれ、江戸時代の旧景がみごとに復元されています。彦根の歴史風景を患直に描き続けた画家、道三の代表作といえる作品です。

【彦根城博物館学芸員 奥田道子】

写真の作品は、企画展「上田道三 彦根の歴史風景を描く」で10月8日(土)~11月7日(月)の期間、展示します(期間中無休)。

上田道三 彦根城を描く

とよきの玉手箱

博物館からのメッセージ

第313回